

## 「第 6 2 回日本放送協会放送文化賞」の贈呈

「第 62 回（平成 22 年度）日本放送協会放送文化賞」は、次の方々に贈呈することに決定した。〈五十音順・敬称略〉

あお やぎ まさ のり  
青 柳 正 規 (国立西洋美術館館長)

いけ はた しゅん さく  
池 端 俊 策 (脚本家)

お ざわ しん じ  
小 沢 慎 治 (愛知工科大学教授)

かつら さん し  
桂 三 枝 (落語家)

かま た みのる  
鎌 田 實 (諏訪中央病院名誉院長)

と やま ゆう ぞう  
外 山 雄 三 (NHK交響楽団正指揮者)

ふ じ すみ こ  
富 司 純 子 (女優)

この賞は、昭和 24 年度に放送開始 25 周年事業として創設したもので、放送事業の発展、放送文化の向上に功績のあった方々に贈呈しており、これまでの受賞者は今回の 7 名をあわせると 400 名となる。

受賞者の選考は、(当時の) 今井副会長を委員長とする日本放送協会放送文化賞受賞者選考委員会で行われ、これを受けて(当時の) 福地会長が受賞者を決定した。なお、選考委員は以下の通り。

部外選考委員	市川森一（作家・脚本家）、海老澤敏（尚美学園大学大学院特任教授） 大石芳野（フォトジャーナリスト）、末松安晴（国立情報学研究所顧問）、 高階秀爾（大原美術館館長）、宮尾登美子（作家）、山折哲雄（宗教学者）
部内選考委員	副会長ほか 6 名の役員

贈呈式は、3 月 22 日（火）の「第 86 回放送記念日記念式典」（午前 10 時～NHK ホール）で実施する。また、受賞者には佐藤忠良氏製作のブロンズ像「ふたば」と副賞 50 万円を贈呈する。

なお、受賞者の部外発表は 3 月 3 日（木）の会長定例記者会見で行う予定である。